

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年05月31日

計画の名称	安全で安心な都市公園づくり（防災・安全）											
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	大衡村											
計画の目標	本村の都市公園（工業団地に隣接するレクリエーション施設）については、住民や来訪者の余暇・レジャーに活用されており、村内及び周辺地域からの交通利便性も高いことから多くの方々に利用されている。 平成14年に開園し、12年が経過しており、施設の老朽化が進んでいることから、公園・緑地等を将来にわたり良好な状態で活用していくため長期的な計画に基づき、改築・更新を進めていく必要がある。 公園施設について、安全性の確保及びライフサイクルコスト縮減の観点から予防保全的管理による長寿命化計画に基づき改築・更新を進める。平成27年度は、万葉クリエートパークの遊戯施設について改築を行う。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	194	A	194	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初	H29末	H31末
1	遊具19基の改築・更新を0基（H27当初）から18基（H31末）に増加させる。 安全性の確保及びライフサイクルコスト縮減の観点から予防保全的管理による長寿命化計画に基づき改築・更新を進める	0基	3基	18基

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 事業担当課において事後評価を実施。	事後評価の実施時期 令和2年度
	公表の方法 大衡村のホームページにて公表する。
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	老朽化した公園施設（13基）を補修・更新したため、事故を未然に防ぐなど、公園利用者の安心安全を図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
長寿命化計画に基づく改築・更新の実施に引き続き取り組む。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	18基	公園施設の補修・更新を実施するため詳細点検を行ったところ、劣化度が著しく、当初計画に対し補修・更新費用及び事業期間を要することとなったため、最終実績値が最終目標値を下回る結果となった。
	最終実績値	13基	